

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年8月13日
【四半期会計期間】	第138期第1四半期（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）
【会社名】	神戸電鉄株式会社
【英訳名】	Kobe Electric Railway Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 原田 兼治
【本店の所在の場所】	神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号
【電話番号】	(078)576-8671(代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画部 部長 前田 正明
【最寄りの連絡場所】	神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号
【電話番号】	(078)576-8671(代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画部 部長 前田 正明
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜1丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第137期 第1四半期連結 累計期間	第138期 第1四半期連結 累計期間	第137期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
営業収益(百万円)	5,877	5,655	23,674
経常利益(百万円)	189	236	302
四半期純利益又は当期純損失 () (百万円)	172	209	2,511
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	154	172	1,950
純資産額(百万円)	12,683	10,750	10,579
総資産額(百万円)	104,284	99,896	101,016
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額() (円)	2.14	2.60	31.19
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	12.2	10.8	10.5

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。

2. 営業収益には、消費税等は含まれていない。

3. 第137期第1四半期連結累計期間及び第138期第1四半期連結累計期間の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額」については、潜在株式が存在しないため記載していない。第137期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はない。また、主要な関係会社に異動はない。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはない。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はない。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はない。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気の持ち直しの動きが見られるものの、長期化する円高や欧州債務問題に加え、電力供給不足の懸念から先行き不透明な状況で推移した。このような厳しい経営環境のなか、当社グループにおいて、安定した経営基盤を確立するため策定した平成24年度から28年度までの経営改善計画に基づき、各部門にわたり増収に力を注ぐとともに経費削減に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなった。

すなわち、営業収益は5,655百万円となり前年同期に比べ222百万円(3.8%)減少、営業利益は522百万円となり前年同期に比べ28百万円(5.7%)増加、経常利益は236百万円となり前年同期に比べ47百万円(24.9%)増加、四半期純利益は209百万円となり前年同期に比べ37百万円(21.5%)増加した。

なお、「第2 事業の状況」以降については、特に記載のない限り消費税等抜きで記載している。
セグメント別の状況は、次のとおりである。

運輸業

鉄道事業では、本年5月にお客様のご利用状況や需要の動向に応じたダイヤ変更を実施し、輸送の効率化と利便性の向上を図った。また、神戸電鉄粟生線活性化協議会の取り組みを継続し、各種企画乗車券の継続発売や、ハイキングの実施などにより、沿線自治体や地域の皆様と一体となった効果的で実効性のある利用促進と活性化策を展開している。バス事業では、企業及び学校の貸切送迎業務をはじめとして積極的な営業活動を行い増収に努めた。この結果、運輸業の営業収益は3,255百万円となり前年同期に比べ11百万円(0.3%)増加したが、駅務機器更新工事による固定資産除却費の増加などにより、営業利益は295百万円となり前年同期に比べ17百万円(5.4%)の減少となった。

(提出会社の運輸成績)

種別	単位	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
			対前年同四半期 増減率(%)
営業日数	日	91	0.0
営業キロ	キロ	69.6	0.0
客車走行キロ	千キロ	4,369	2.4
旅客人員	定期	千人	10,040
	定期外	"	5,131
	計	"	15,172
旅客運輸収入	定期	百万円	1,242
	定期外	"	1,209
	計	"	2,452
運輸雑収	"	56	24.4
収入合計	"	2,508	0.1
乗車効率	%	23.0	-

延 人 キ ロ

- (注) 1 乗車効率の算出は、客車走行キロ×平均定員による。
2 客車走行キロ数は社用、試運転及び営業回送を含んでいない。

種別	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	営業収益(百万円)	対前年同四半期 増減率(%)
鉄道事業	2,508	0.1
バス事業	345	1.5
タクシー業	402	1.8
消去	1	-
営業収益計	3,255	0.3

流通業

ストア業では、販売促進施策の展開や商品構成の見直しなどにより既存店の収益強化を図った。また、駅売店において、陳列棚の増設などの店舗のリニューアルを行い品揃えの充実を図った。しかしながら、競合の激化や昨年5月に神鉄食彩館明石西店を閉店したことなどにより、流通業の営業収益は1,616百万円となり前年同期に比べ125百万円(7.2%)減少した。一方、営業利益は経費削減などにより58百万円となり前年同期に比べ15百万円(34.9%)の増加となった。

種別	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	営業収益(百万円)	対前年同四半期 増減率(%)
物品販売業	3,016	4.5
消去	1,399	-
営業収益計	1,616	7.2

不動産業

土地建物販売業では、三田市富士が丘住宅地などの土地販売の促進に努めた。また、土地建物賃貸業において、既存物件の稼働率向上に努めたほか、前期に新設した駐車場が寄与したこと等により、不動産業の営業収益は427百万円となり前年同期に比べ6百万円(1.4%)増加し、営業利益は171百万円となり前年同期に比べ15百万円(9.6%)の増加となった。

種別	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	営業収益(百万円)	対前年同四半期 増減率(%)
不動産販売業	49	2.1
不動産賃貸業	386	1.0
消去	9	-
営業収益計	427	1.4

その他

健康・保育事業では、昨年11月に御影スイミングスクールの運営を開始したほか、本年4月によこやま保育園の定員増を実施するなど積極的な営業展開を図った。しかしながら、4月にゴルフ場の運営形態を変更したこと及び建設業において完成工事高が減少したことなどにより、その他の営業収益は555百万円となり前年同期に比べ111百万円（16.7%）減少した。一方、営業利益は経費削減などにより10百万円となり、前年同期に比べ20百万円改善した。

種別	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	営業収益(百万円)	対前年同四半期 増減率(%)
建設業	148	31.8
施設管理・警備業	320	60.8
介護事業	50	4.2
健康・保育事業	172	11.0
その他の事業	105	40.3
消去	240	-
営業収益計	555	16.7

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について、重要な変更はない。

(3) 研究開発活動

該当事項なし。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	160,000,000
計	160,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年8月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	80,615,668	80,615,668	大阪証券取引所 市場第一部	単元株式数 1,000株
計	80,615,668	80,615,668	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項なし。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項なし。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年6月13日 (注)	-	80,615	-	11,710	580	-

(注) 平成24年6月13日開催の定時株主総会決議に基づき、資本準備金を580百万円減少し欠損填補した。

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はない。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしている。

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 83,000 (相互保有株式) 普通株式 82,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 79,538,000	79,538	-
単元未満株式	普通株式 912,668	-	-
発行済株式総数	80,615,668	-	-
総株主の議決権	-	79,538	-

(注) 「単元未満株式」欄には、当社所有の自己保有株式及び相互保有株式が次のとおり含まれている。

自己保有株式 721株
相互保有株式 北神急行電鉄株式会社 520株

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 神戸電鉄株式会社	神戸市兵庫区 新開地1丁目3番24号	83,000	-	83,000	0.10
(相互保有株式) 北神急行電鉄株式会社	神戸市北区 谷上東町1-1	82,000	-	82,000	0.10
計	-	165,000	-	165,000	0.20

2【役員の状況】

該当事項なし。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成している。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けている。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,346	1,328
受取手形及び売掛金	797	727
販売土地及び建物	1,988	1,950
商品	98	102
貯蔵品	465	495
未成工事支出金	112	6
その他	1,104	595
流動資産合計	5,914	5,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	49,574	49,217
機械装置及び運搬具(純額)	6,356	6,253
土地	34,525	34,525
建設仮勘定	1,074	1,099
その他(純額)	541	570
有形固定資産合計	92,072	91,667
無形固定資産		
のれん	43	41
その他	652	725
無形固定資産合計	696	767
投資その他の資産		
投資有価証券	713	662
その他	1,619	1,592
投資その他の資産合計	2,333	2,254
固定資産合計	95,101	94,689
資産合計	101,016	99,896
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,684	837
短期借入金	36,178	37,237
未払法人税等	35	32
賞与引当金	43	75
その他	2,923	2,911
流動負債合計	40,864	41,094
固定負債		
長期借入金	40,579	39,118
退職給付引当金	1,732	1,708
その他	7,260	7,223
固定負債合計	49,572	48,050
負債合計	90,437	89,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,710	11,710
資本剰余金	814	-
利益剰余金	2,831	1,807
自己株式	29	29
株主資本合計	9,664	9,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66	114
繰延ヘッジ損益	104	93
土地再評価差額金	1,085	1,085
その他の包括利益累計額合計	914	877
純資産合計	10,579	10,750
負債純資産合計	101,016	99,896

(2) 【 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【 四半期連結損益計算書】

【 第 1 四半期連結累計期間】

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
営業収益	5,877	5,655
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	4,669	4,514
販売費及び一般管理費	714	618
営業費合計	5,383	5,132
営業利益	494	522
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	14
物品売却益	8	1
受取保険料	-	7
雑収入	22	9
営業外収益合計	44	32
営業外費用		
支払利息	338	311
雑支出	10	7
営業外費用合計	348	318
経常利益	189	236
特別利益		
工事負担金等受入額	-	2
特別利益合計	-	2
特別損失		
投資有価証券評価損	-	2
工事負担金等圧縮額	-	2
役員退職慰労金	5	-
その他	0	-
特別損失合計	5	4
税金等調整前四半期純利益	183	234
法人税、住民税及び事業税	9	22
法人税等調整額	1	2
法人税等合計	11	25
少数株主損益調整前四半期純利益	172	209
四半期純利益	172	209

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	172	209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	47
繰延ヘッジ損益	13	10
その他の包括利益合計	17	36
四半期包括利益	154	172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154	172
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
流動資産	9百万円	9百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりである。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
減価償却費	712百万円	684百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	運輸業	流通業	不動産業	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	3,239	1,739	400	5,379	498	5,877	-	5,877
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	5	2	20	28	168	197	(197)	-
計	3,244	1,741	421	5,408	666	6,075	(197)	5,877
セグメント利益又は損失()	312	43	156	512	10	501	(7)	494

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、健康・保育事業、ゴルフ場業及び建設業他を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 7百万円は、主にセグメント間取引である。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	運輸業	流通業	不動産業	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	3,251	1,614	406	5,271	383	5,655	-	5,655
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	4	2	20	27	172	199	(199)	-
計	3,255	1,616	427	5,299	555	5,854	(199)	5,655
セグメント利益	295	58	171	525	10	536	(13)	522

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、健康・保育事業及び建設業他を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額 13百万円は、主にセグメント間取引である。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	2円14銭	2円60銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	172	209
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	172	209
普通株式の期中平均株式数(千株)	80,517	80,508

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。

(重要な後発事象)

該当事項なし。

2【その他】

該当事項なし。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月10日

神戸電鉄株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松山 和弘 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 溝 静太 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている神戸電鉄株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、神戸電鉄株式会社及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管している。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていない。